



工事が施工されます



工事名	工事量	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)	備考
第二幼稚園 造成工事	造成面積	6,793.0㎡	100,000 一般財源 100,000	
	土工			
	盛土	7,267.0㎡		
	排水構造物工			
	自由勾配側溝	687.0m		
	溜枡	7.0基		
	擁壁工			
	L型擁壁	336.0m		
	重力式擁壁	15.0m		
	緑地工			
	張芝	222.0㎡		
	汚水工			
	下水本管布設	24.0m		
	敷地内污水管布設	149.0m		
	給水工			
給水管布設	139.0m			
道路工				
道路整備 (W=6.0m)	193.0m			
防火水槽設置工				
防火水槽 (20.0t)	1.0基			
ヨムギため池 改修工事 (須恵東中学校南側)	工事長 波受ブロック工 L=86.0m A=555.0㎡	15,000	県補助金 6,000 一般財源 9,000	
城山中央線道路 改良工事	工事長 排水工 落蓋側溝 300×300 集水枡 舗装工 L=190.8m 356.0m 10ヶ所 車道舗装 t=5cm 上層路盤 t=20cm 602.0㎡ 602.0㎡	15,000	一般財源 15,000	
新原下組1号線 道路改良工事	工事長 排水工 自由勾配側溝 300×400~700 舗装工 L=105.0m 99.0m 車道舗装 t=5cm 上層路盤 t=20cm 445.0㎡ 445.0㎡	6,500	一般財源 6,500	
新原工業団地 汚水処理場 解体工事	仮設工事 外部養生工 解体工事 機械室 処理槽鉄骨上屋 アスベスト除去工 整地工事 処理槽埋戻工 フェンス及び樹木撤去 321.0㎡ 30.45㎡ 295.0㎡ 一式 1,500.0㎡ 一式	10,000	一般財源 10,000	

(賛成多数で可決)

総務建設産業委員会

◆6月21日(火)

健康広場で、公式練習中の須恵町消防団10分団の応援に行きました。実戦に直接つながる訓練であり、現在全国的に見てもハイレベルの当町消防団を見るとともに、地区・県・全国大会の健闘はもとより、日々の備えを期待するものです。



商工会との意見交換会の様子

また、近年の団員数減の問題では、当町では幸い維持できていますが、今災害でも証明された必要な団体です。区民や町民の皆様方のご支援を期待します。

◆8月17日(水)

役場4階特別会議室において、**商工会との意見交換会**を実施しました。所管の建設産業課に案内をしたところ、2名の課長をはじめ係をあげての参加をいただき、三者の意見交換会としました。80分間の短時間でしたが、22名の皆さんに「軽トラ市(のっころしよ)」などの活発な活動の現況や基本方針等の説明や意見をいただき、有意義な会になりました。また2回目の開催をしたいと思います。今後、他の団体とも積極的に意見交換の場を持つていきたいと思っています。

また、近年の団員数減の問題では、当町では幸い維持できていますが、今災害でも証明された必要な団体です。区民や町民の皆様方のご支援を期待します。

委員会レポート a committee report

文教厚生委員会

◆7月19日(火)

地域活性化センターにて、**社会福祉協議会(総務委員)**との合同会議を行いました。

この会議は毎年1回、社協事業についての理解を深め、連携を密にするために行っているものです。社協事業や町からの受託事業などについての協議を行いました。

今年度、全区に小地域ボランティアが立ち上がったとの嬉しい報告と、活動されている様子の紹介がありました。

また、独居老人の見守り等の課題やボランティアの高齢化・人材確保の問題点も浮き彫りになり、有意義な協議が行われました。

委員会としても、「赤い羽根共同募金配分事業」について、須恵町に配分された金額と使用目的をピラ等で知らせることに

より、赤い羽根共同募金をもっと身近に感じ、募金額の増加につながるのでは」との提案を行いました。

◆8月31日(水)

役場にて、**学校管理職との意見交換会**を行いました。

この会は、4年に1回、学校教育の実情と課題についての理解を深め、子どもたちの健全な育成のために学校と連携を密にするために行っているものです。

※学力向上について

- 1) 授業づくりで取り組んでいること
 - 2) 教育課程外で取り組んでいること
 - 3) 学習環境づくりで取り組んでいること
 - 4) 23年度の中間総括としての成果
- ※心の教育について
- 1) 人間環境づくりで取り組んでいること

学校管理職との意見交換会の様子



- 2) 日常指導として取り組んでいること
 - 3) 人間関係の環境づくりとして取り組んでいること
 - 4) 23年度の中間総括としての成果
- 各学校より前述の報告があり、質疑が行われ実りある会となりました。「2年に1回の開催としては」との提案があり、次回を25年度に行います。